

自らを拓き 未来を生きる子どもの育成を願って ～学校評価の結果と今後の方向～

諏訪市立上諏訪小学校

1. はじめに

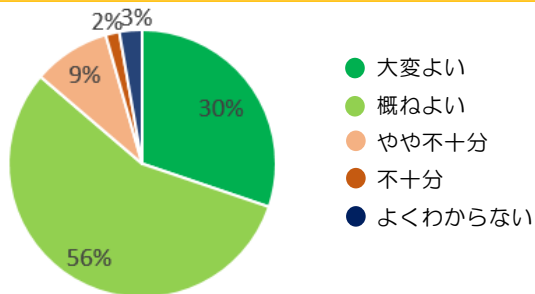
先日は、学校自己評価のためのアンケートへのご協力ありがとうございました。保護者の皆様と全校の子どもたちからのアンケートを集計いたしました。お寄せいただいたご意見やご提案、集計結果を、今後の上諏訪小学校の教育に生かしていきたいと思ひます。

2. アンケート結果から

【楽しい学校、魅力ある学校づくりに関わって】

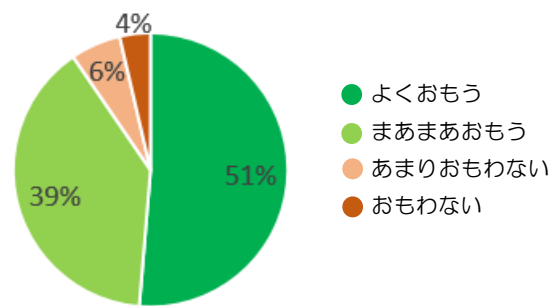
◆保護者アンケート

毎日、「学校へ行くのが楽しみ」と感じ、喜んで登校していますか。



★児童アンケート

学校は、楽しいです。



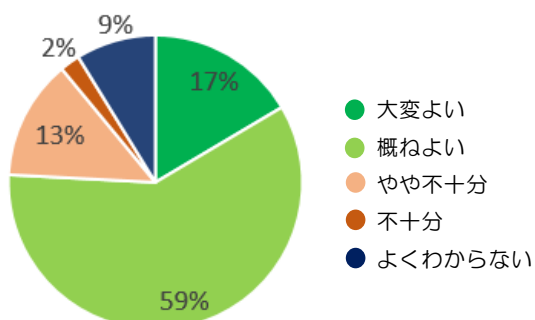
「学校は楽しい」「まあまあ楽しい」と90%の児童が回答しています。保護者アンケートの「お子さんが喜んで登校している」についても「大変よい」「概ねよい」が合わせて86%でした。上諏訪小学校では「子どもたちの個々にもっている“よさ”や“可能性”をそのまま伸ばし膨らませていくことのできる」学校づくり、学級づくりを行ってきました。子どもたちや保護者の皆様にとって楽しく魅力ある学校づくりが進んできていると評価いただき、大変ありがたく思ひます。今後もより一層、子どもたちが楽しく安心して上諏訪小学校に通えるように、よりよい学校づくりを模索し、工夫していきたいと思ひます。

【学校のグランドデザインに関わって】

(1)『「わくわくする心」を原動力にし「感動のある学び」を展開します』に関わって

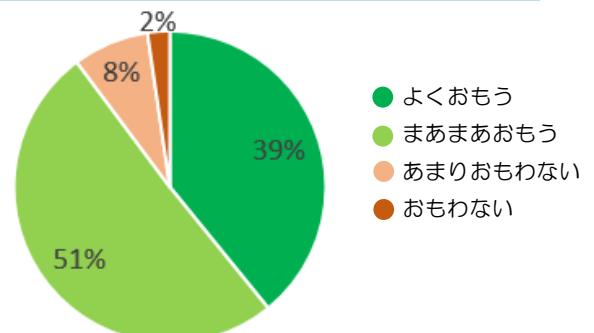
◆保護者アンケート

「授業がわかりやすい」「できるようになった」と実感していますか。



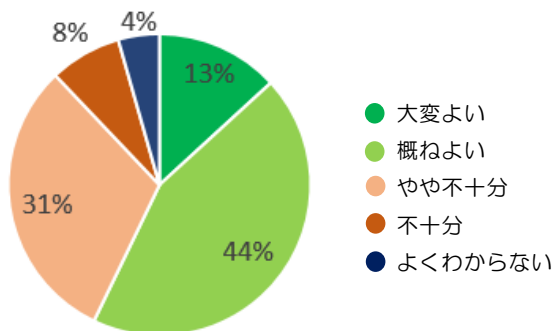
★児童アンケート

授業で「できた」「わかった」という気持ちがありました。

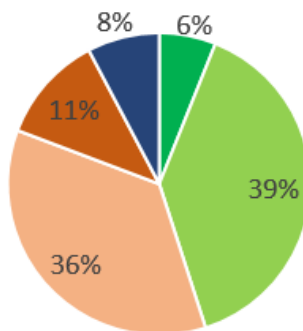


◆保護者アンケート

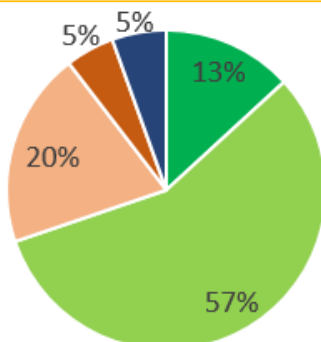
学習したことを生かして「理解しよう」「追究しよう」とする姿が見られるようになってきましたか。



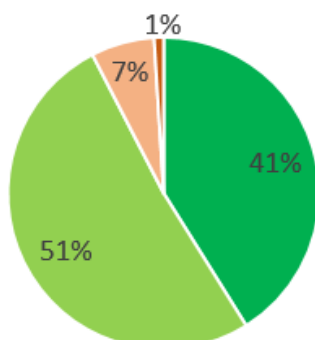
自分で学習の計画をして取り組もうとするようになってきましたか



進んで学習に取り組み、話をよく聞いて、学習内容を理解しようとする姿が見られるようになってきましたか。

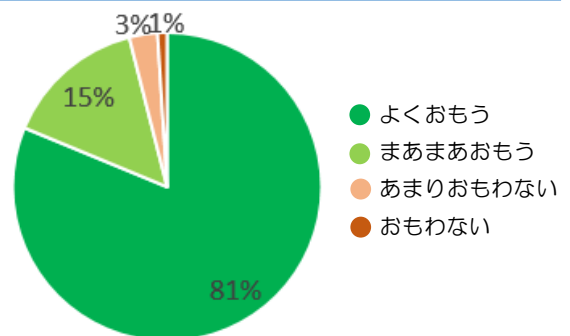


友だちや先生の話がよく聞けました。

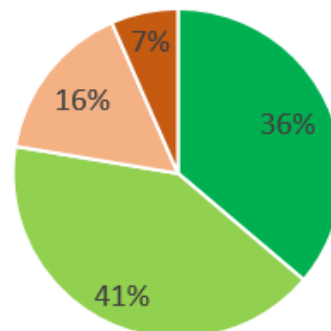


★児童アンケート

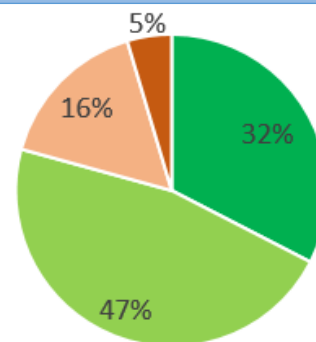
白紙单元や、ものづくりの学習の時間は楽しいです。



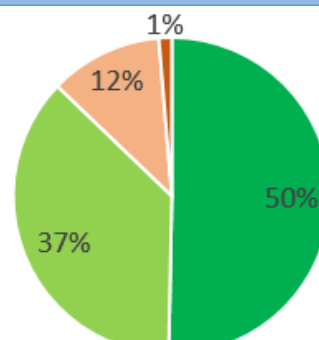
マイプラン（自主学習）など、自分で学習の計画をたてて取り組んでいます。



自分から進んで勉強したり、いろんな活動に取り組んだりすることができました。



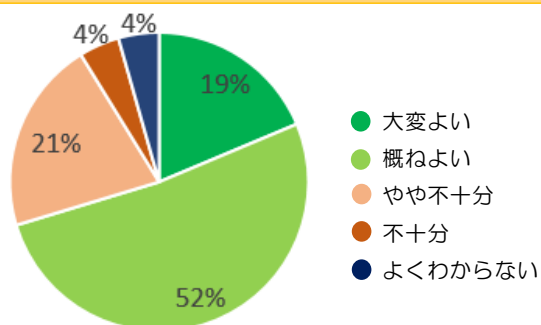
朝の会のおたずねでは、友だちのスピーチをよく聞いて、聞きたいことを考えることができました。



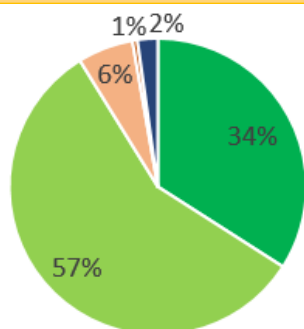
(2) 『「いいねの心」を大切に、「個性によるちがい」を尊重します』に関わって

◆保護者アンケート

あいさつを大切にし、日常的に自分からあいさつをしていますか。

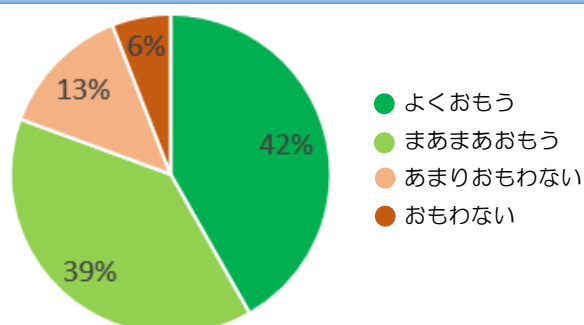


わくわくアートの日や表現などの運動会での取り組みを通して、自分の思いを表そうとする姿が見られるようになってきましたか。

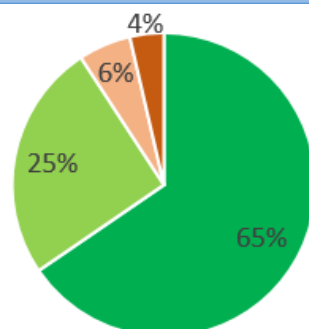


★児童アンケート

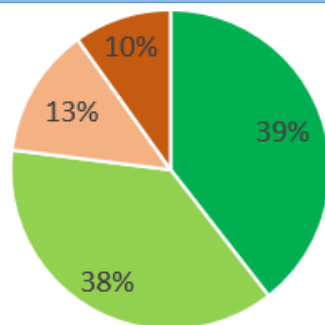
進んで、友だちや地域の方にあいさつができました。



ワクワクアートの日や運動会の表現など、自分の思ったとおりに表現することは楽しいです。



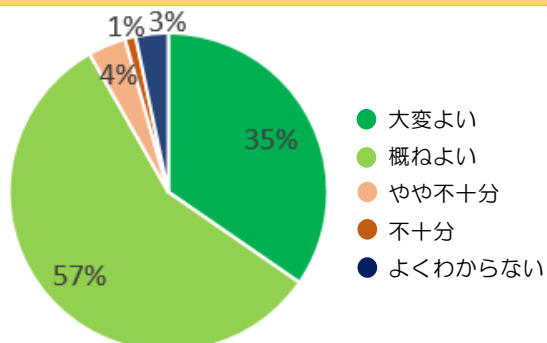
自分には、よいところがあると思う。



(3) 『「あこがれの心」を原点にし、「人と関わる活動」を充実させます』に関わって

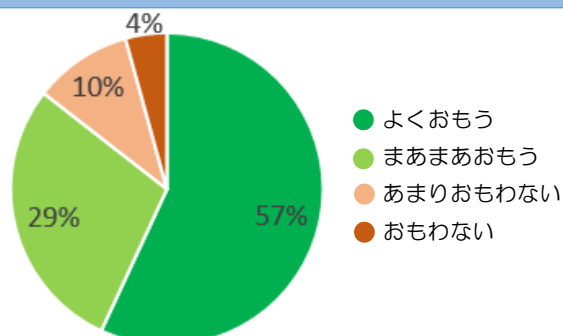
◆保護者アンケート

中学生との交流や活動が充実していると思いますか。

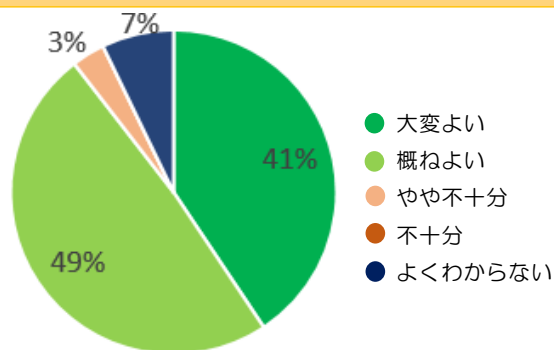


★児童アンケート

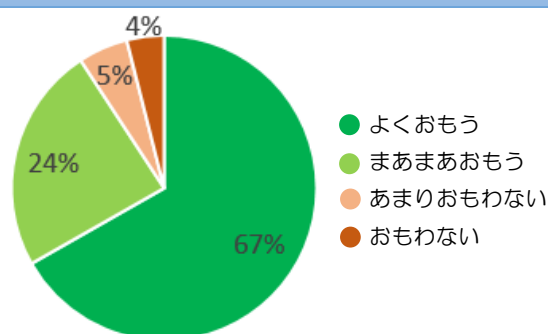
なかよし班や、姉妹学級・ほかの学年やクラスと一緒に活動したり、遊んだりするのが楽しみです。



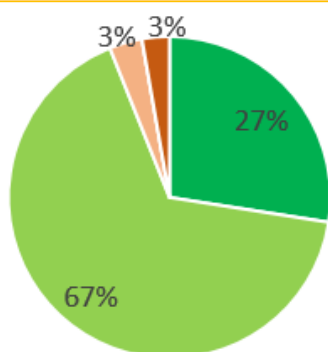
学校教育に関わる「上諏訪コミュニティ」の方の運用や支援が十分に行われていますか。



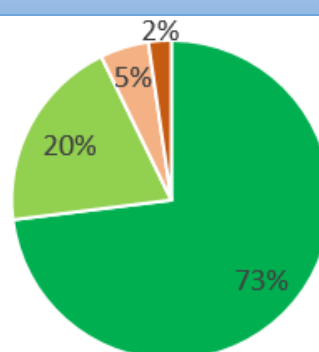
読書の時間や、読み聞かせの時間は楽しいです。



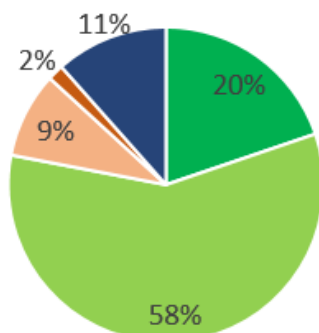
学校行事の行い方や内容は適切ですか。



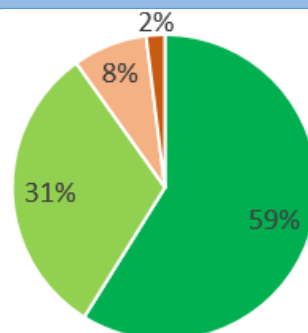
校外学習や、地域とかかわる学習は楽しいです。



学校では、保護者の方と共に子育て支援を進めたいと心がけています。保護者の方との共通理解に立ち、思いを受け止めた支援が進んでいますか。



友だちと一緒に協力して勉強したり、いろんな活動に取り組んだりすることができました。



・『『わくわくする心』を原動力にし「感動のある学び」を展開します』に関わっては、児童アンケートから、特に、白紙単元学習、ものづくりの学習に意欲的に取り組めた様子が分かります。授業の理解度では、約90%の児童が肯定的な回答しています。また、今年度、取り組み始めた「朝の会のおたずね」では、約87%の児童が、友だちのスピーチをよく聞き、聞きたいことを考えることができた肯定的回答しています。今後も、主体的・対話的で深い学びを追究しながら、学習意欲や学力の向上につながる取り組みを探っていきます。一方で、「自分で学習の計画をして」という学習を調整する力に関する項目では、児童と保護者の方の評価に差が見られます。目指したい取り組みの様子に関して、児童の認識と保護者の皆様の思いに違いが見られるのかもしれませんが。引き続き、自分で計画をたて学習することを、日常的に重視するとともに、その成果を子どもが振り返ることのできる機会も重視し、一層の充実を図っていきます。

・『『いいねの心』を大切に、「個性による違い」を尊重します』に関わっては、ワクワクアートの日など、自己表現することに関して、児童、保護者の方ともに、90%以上が肯定的な回答となっています。一方で、「自分にはよいところがあると思う」に関しては、肯定的な回答をした児童は、77%で

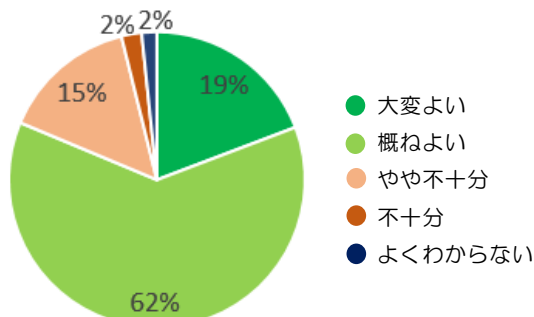
した。約20%の児童が、自己肯定感や自己有用感を感じられず、自信がもてない状態にあると考えられます。児童が、長所も短所も含めて、ありのままの自分を肯定的にとらえ、かけがえのない自分や他者を大切にする心を一層育んでいけるよう、児童がお互いのよさを認め合う場を重視したり、職員からの肯定的な声かけを継続したりして、一人一人のよいところを認める支援を心がけていきます。さらに、自己肯定感を高めるために、子どもたちが自ら選択し、自己決定する活動や学習場面をより大切に位置づけていきます。

・『「あこがれの心」を原点にし、「人と関わる活動」を充実させます』に関わっては、中学生との活動に関して、児童、保護者の方ともに80%以上が「充実している」「楽しみ」などの肯定的な回答をしています。今後も子どもたちが主体となった活動が充実して行えるよう中学校とも連携をしていきたいと思っています。また、校外学習や地域と関わる学習に関しては、90%以上の児童が肯定的な回答をしています。引き続き、地域の皆様と連携させていただきながら、地域のひと・もの・ことに学ぶ活動を充実させていきたいと思っています。

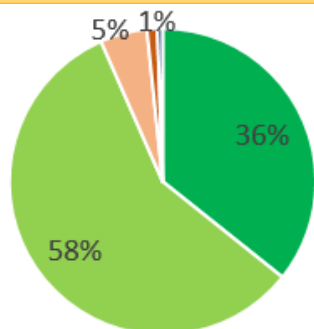
【日常的な学校の取り組みに関わって】

◆保護者アンケート

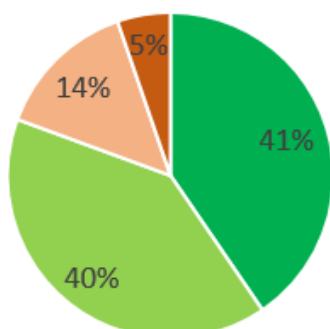
登下校の安全に関する指導や対策は適切に行われていますか。



学校だより、学級だより、ほけんだより、図書館だより等で、学校からの情報は十分伝わっていますか。

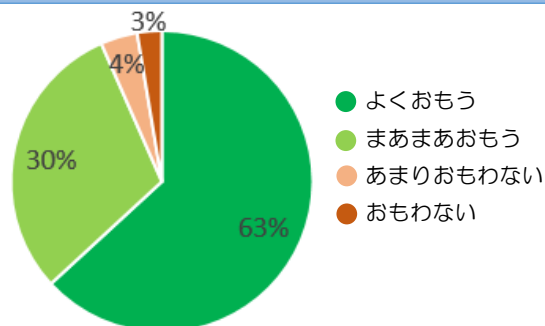


家庭学習に自分から進んで取り組むことができました。

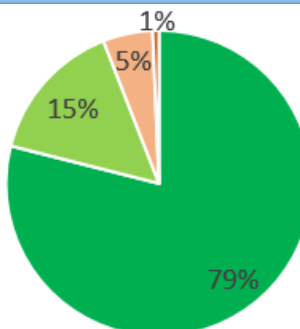


★児童アンケート

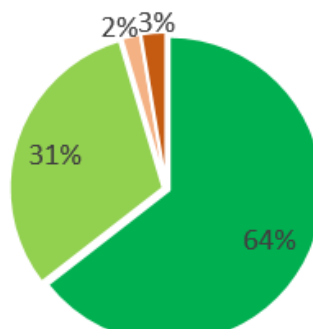
登下校中は、安全に気を付けて歩くことができました。



休み時間、友だちと仲良く話したり遊んだりすることができました。

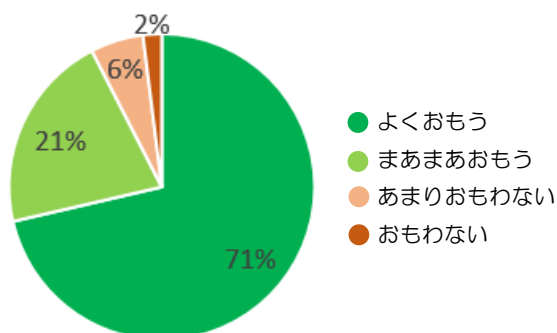


先生は、わかるように教えてくれます。

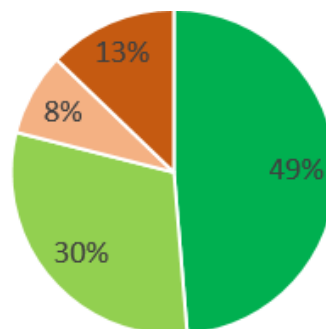


★児童アンケート

先生は、がんばったことをほめ、いけないことをしたときは、わかるように注意してくれます。



困ったときに、相談できる先生がいます。



・交通安全については、90%以上の児童が、「よくできた」「まあまあできた」の肯定的な回答をしており、子どもたちが登下校中の安全に気を配っていることがうかがえました。本年度、大きな事故が起きることなくここまで来られているのは、きょうぶら運動ボランティアの皆さんや保護者の皆さんの見守り、声かけが大きく関わっています。朝や放課後、車両の通りの多い場所や、横断歩道に立って子どもたちを見守っていただきました。関係の皆様へ、感謝申し上げます。一層安全な登下校ができるように、交通安全教室や日頃の下校指導など交通安全教育を日常的にしっかりおこなっていきたいと思います。

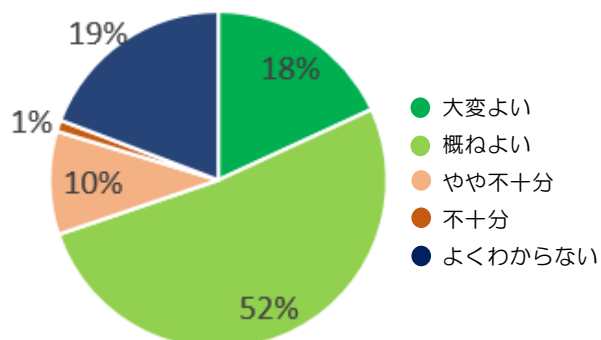
・職員の指導等に関しては、児童アンケートの「先生はわかるように教えてくれます」「先生はがんばったことを褒め、いけないことをしたときは分かるように注意してくれる」の質問に対し、「よくおもう」「まあまあおもう」の回答割合がともに90%以上でした。一人一人の児童の分からないこと困っていることに寄り添いながら、全ての児童が安心して学校生活を送ることができるように、日々の授業改善や指導に努めてまいります。

・「困ったときに、相談できる先生がいます。」の質問では、「よくおもう」「まあまあおもう」の回答割合が約79%でした。日頃より児童のサインを見逃さず、積極的に声かけをし、職員みんなで全校の児童を見守りながら、困ったら誰にでも相談しやすい関係づくりを大切にしていきたいです。

【小中一貫教育に関わって】

◆保護者アンケート

小中一貫教育について、どうお考えですか。



3小中一貫教育について、お寄せいただいた意見より

- ・交流活動や縦割り活動が徐々に充実してきて良いと思います。
- ・小中一貫教育は良いと思います 学力のレベルが上がれば、もっと良いと思います
- ・毎日、中学校で学習しているようで、ありがたいです。

- ・中学生との交流の日はとても楽しみに登校していきます。学年が上がるにつれ、どのような計画があるのか見通しを持ちたいです。
- ・6年生と中学校との連携は多く持っていると感じています。
- ・中学校に親近感を持つことができるため、スムーズに進学できると思います。
- ・中学校に慣れておけば進学時のギャップが少なくて良いと思います。
- ・小学生のうちから、中学校に慣れるのは、とても良いと感じます。合同の引き渡し訓練も大変良いです。もっと中学生と小学生での交流があると嬉しいです。
- ・あまり一貫教育にする意味が分からない。
- ・何がどのように良いのかイマイチ分からない。
- ・正直いまいよくわかりません。
- ・いまい何が行われているのかわからない。レクリエーションだけでは無い関わり方などももっとあるといいな、と思う。
- ・小中一貫で中学へ授業受けてますが、中学でのルールで厳しくみていただきたい。ダメな事はダメで、今は許されるという事なく、小中一貫であれば同じ共通意識を持った取り組み方をしてもらいたい。小学校の校長教頭も担任もまめに様子をみてもらえると安心する。
- ・年々、中学生との交流活動が活発に行われるようになってきていることが感じられます。個人差があるとは思いますが、姉妹ペアとの関わりを前向きに捉えられていない児童がいるという話も耳にするので、反省点の見直し等をして、次年度以降の活動に生かしていただければ良いのかなと思います。
- ・学びのレベルは学校の環境が大きく関わって来る事になります。他校との格差が出る事の無い様に常に注視して、制度や教育の改善をして行って貰いたいです。
- ・現時点での目に見える効果を知りたい。
- ・初期段階としてはいいと思いますが、今後次のステップを考える必要があると思います。子どもが中学への期待感をイメージ出来てないと思う。むしろ今の問題点が先延ばしになっただけではと感じてるところがあります
- ・小学校の卒業時の担任の先生が、中学に上がってから暫く小学校に在籍してくれたら、子ども達も安心すると言っていました。中学校に上がったばかりは、小学校とは全然違う環境に戸惑ってしまう事もあるようで先生と話したくなる時があったようです。子ども達が何人も同じ事を言っていました。小中一貫なので、中学に上がり少し不安になった時に相談に来やすい環境があってもいいのかなと思いました。話すだけで気が楽になることもあるので。
- ・小中の交流を持たせる行事等、子供達も楽しんでおり大切だと思いますが、その一方で、いじめ等問題があった子同士の接触、兄弟間の接触を対応して頂くのに小中共に協力して頂かないと難しいと思いました。小中間でももう少し情報の共有をして頂けたらと思います。
- ・もう少し、中学生との交流の機会を増やしてほしい。
- ・中学に対しての緊張感や恐怖心などはなくなると思います。そういった点は大変ありがたいと思いますが、教育という点においてのメリットがいまひとつ分かりづらいように思います。
- ・上中文化祭資金不足の為にアルミ缶回収を小中で回収されていたかと思います。しかしながらアルミ缶を沢山提供したくても潰さずに保管する事が状況的に難しく、たいして協力出来なくとても心苦しく思います。何か年間を通して定期的に回収するとか指定回収業者に直接納められるとか何か対策をして頂けたら助かります。
- ・中学の先生に教えて貰えるのは良いと思います。ただ移動が雨の日など大変そうかな、とも思います。
- ・小学校に入学する際、一貫教育について説明会があり、その時の説明では小学校、中学校に分けずに義務教育学校として6年生の次は7年生という形になる。入学式と卒業式は一回ずつで、6年生が修了しても卒業式はやらなくなるという風になると説明された記憶があります。現在まで今までと変わらないという事は、もうこの先変わる事はないのでしょうか？
- ・頼もしくて優しいお兄さん、お姉さんたちと触れ合い、困った時や悩んだ時には頼ることや、思いやりの心を育てて欲しいと思います。
- ・来年はいよいよ6年生になるので、中学生のお兄さんやお姉さんをお手本に、優しく思いやりを持って接する心を育てて欲しいと思います。

- ・小中一貫教育のメリットデメリットがわかりづらい。小中一貫教育について子供達はどう考えどう思っているのかを、アンケートなどをとれば、何か見えてくる事もあるかと思います。

○小中一貫教育に関して「大変よい」「概ねよい」の回答割合は約70%でした。昨年度より充実してきた児童会活動を中心とした交流企画では、本年度も様々な交流の機会を設定し取り組んできました。また、中学校の部活動や委員会との連携や中学校に出向いての授業や行事への参加、中学校教員の専科授業など、日常的な取り組みを行ってきました。日常的に行き来する中で中学生とともに活動するからこそ得られる学びを、今後より充実させていきたいと考えています。

○多くの児童は、中学生と交流をすることや中学校で学習することに対して、肯定的に捉えています。中学生と一緒に活動することが楽しいと感じていたり、今後、進学して中学校で学習することの見通しが持てたりすると、感じていたようです。一方で、授業で行き来することや休み時間が少なくなってしまうことを負担と感じている意見もありました。子どもたちへの負担が少なく、無理のない方法をさらに検討していきます。

○本年度も小中の教員同士の学び合う機会を設け、年に数回、合同職員会を行い、小中の連携について検討してきました。小中で系統性ある学びになるようカリキュラムを作成したり、授業を見合って研究会を行ったりもしています。また、ものづくりの研修や、スポーツ等を通じた交流も行い、中学校ともより良い連携や関係性がつくれるよう努めています。今後も教員同士も協力し合い、子どもたちの学びや小中の連携が深まるよう励みたいと思います。

4. 自由記述欄にお寄せいただいた意見より

- ・個に寄り添った支援、子どもの可能性を伸ばす指導をしていただき、校長先生、担任の先生をはじめ先生方に感謝しております。
- ・勉強に主体的に取り組む姿勢はまだ不十分ですが、担任の先生のおかげで、学校を嫌がらずに行ってくれることに感謝しています。白紙单元や家庭科など、自分の興味がある科目には楽しく取り組んでいますので、上諏訪小の魅力でもある探究的な学習や個性による違いをこれからも大切にしながら学びを進めていただければ幸いです。
- ・今の担任の先生に担当してもらうようになって、本当に良かったです！毎日学校が楽しいって言ってくれています。
- ・前年度、担任の先生と全く噛み合わず学校に行きたくない、うちの人生終わったって言うてしまうほど、先生と上手く行かなかった。今年は学校が楽しいと話してくれます。休みがもったいないとも言っています。先生は大事です。先生のお陰です。ありがとうございます。
- ・毎日楽しく学校に行っています。トラブルがあってもお忙しい中丁寧に対応してくださる先生方のおかげです。ありがとうございます。
- ・転校して来たのですが、校長先生共に担任の先生の事も大好きだという事を子供からいつも聞いていて感謝しています。
- ・職員室や校長室の雰囲気がとても明るく、保護者としてもとても気持ちがいいです。子ども達にも伝わっていて、元気な学校でいいなと思います。
- ・いつもお世話になります。学校が楽しいようです。ありがたいです。
- ・いつもお世話になっております。学校に楽しく登校していることに感謝しかありません。
- ・いつも子ども命を守っていただきありがとうございます。授業中に具合が悪くなったり、転んでしまうことなど多々あったのですが、いつも適切な対応をしてくださるので安心して学校に送り出すことができます。毎日、宿題や日記の先生からの励ましのコメントが嬉しいようです。
- ・いつも子どもの命を守ってくださりありがとうございます。お忙しい中、保護者や子どもの相談事に丁寧に对应してくださりとても感謝しています。マイプランの取り組みなど引き続きご指導よろしくお願いします。
- ・子どもの気になる様子、友達とのトラブルなどがあれば、事の大小に限らず教えていただけると嬉しいです。
- ・もう少し対応をしっかりしてほしい。

- ・職員の方の共通意識の統一感が感じられないです。正直以前は職員の方のコミュニケーションもとれてる感じがあったし、相談もしやすかったと思っています。
- ・働き方改革により、先生方の負担軽減を行う必要性は十分に理解しているが、家庭への負担の増加は働く保護者にとっては負担となり得ると考えています。両者にとって良い方法を模索していきたいと感じます。

【行事に関して】

- ・音楽会の子どもの発表について、動画撮影を許可してください。運動会は撮影許可しているのに、音楽会が認められないのはDVDの関係でしょうか。ぜひお願いします。
- ・音楽会はDVDの販売があるので仕方がないのですが、自身で録画・録音ができないのが残念です。また、コロナ禍の際は音楽会のライブ配信をしてくださったことがあったので来校できない遠方の祖父母もリアルタイムで見ることができたので、ぜひともまたやっていただきたいです。
- ・音楽会のプログラムに「録音、録画はご遠慮ください」と記載されていましたが、理由は書かれていませんが、意図するところは理解できます。しかし、撮影する側にも撮影したい理由(見に行けない祖父母等に見せたい、業者さんのDVDでは不十分等)はあります。他の方に迷惑にならないよう、撮影場所等配慮してもNGなのでしょうか。
- ・音楽会での録画をさせてほしいです。毎年業者販売のディスクも購入している。思い出としてハンディカムでの映像くらい。
- ・新入学児がいるのですが、就学前健診の日程を該当の保護者にお知らせするのが遅すぎると思います(夏休みが終わった後に通知がきて、健診まで1ヶ月を切っていました)。年間行事予定には就学前健診の日程が載っていて変更はなかったようなので夏休み前に通知を出すことができたと思うのですが、後にしなければならない理由が何かあるのですか？一般企業で平日に休みを取るとなると、午後からの休みだとしても最低でも1か月前には把握しておきたいですし、特にシフト勤務の方は急に都合をつけてくださいと言われても、かなり前に休みが決まってしまうので困ると思います。もう少しご配慮いただけるとありがたいです。
- ・6年生の修学旅行日程は11月末の日程だが、中学受験の日程も近い。他校の様にもう少し日程を早くすることは出来ないのでしょうか。
- ・修学旅行の日程を中学受験の時期から離してほしい。
- ・運動会の短距離走について 次に走る児童の名前(名前のみまたは名字のみでも)を放送でアナウンスしてほしい。今回の運動会で、自分の子どもが最後の方の順番でした。間違えないように順番を数えてましたが、何組もあるため途中でカウントを間違えたのか1つずれてしまったらしく、我が子が走る場所を見逃してしまいました。(撮影も間に合わなかった)。子供たちはみんな同じ服装ですし、保護者観覧エリアのゴール地点で構えていた場合、スタート地点までは距離があり、遠くてただけでは我が子が判断しづらいので、次に走る児童のメンバーを放送でアナウンスしてほしいです。

○音楽会での録音・録画に関しては、専門の業者の方に入ってください、録音・録画、販売をさせていただいています。ご家族などお子さんの演奏を楽しむには、そちらをご利用いただき、会場に来ていただいた保護者の皆さんには、ぜひお子さんの演奏する姿を直接見たり聞いたりして、そのよさを感じていただきたいと考えています。

○行事の開催通知のお届けが遅くなってしまった状況があり、申し訳ありませんでした。配付の時期など配慮してまいります。また、様々な行事の時期や内容なども、十分に検討し実施してまいりたいと思います。

【学習に関して】

- ・白紙活動では、子ども達に寄り添い、熱心に授業を進めていただき、ありがとうございます。子どもの探究心を大切に、普段はなかなかできないような体験もさせていただき、感謝しています。
- ・白紙単元に子供も喜んで取り組んでいますので、これからも続けてください。
- ・特に白紙は、工夫を凝らした授業を展開していただき、大変良いと思います。先生方、ご苦労様です。

- ・自由進度学習が楽しいと言ってます。習った事を応用する発展学習が特に楽しいそうです。中学校に行き受ける算数と家庭科の授業が騒がしく困ってるそうです。中学生に何か言われなかと心配しています。
- ・自由進度学習、わからない子にはまず教えてから個人で進める様にしてくれないと子供は理解しないまま進んでしまいます。答え合わせに行き間違えてたらそこでやり方を教えてほしい。
- ・担任の先生によって、図書館へ行く頻度や白紙単元の進み具合に大きな差があるのが気になりました(前期)。ある程度図書館や白紙に割く時間が決まっているのかな、と思うのですが、それは先生の考え方によって割り振りが異なるのでしょうか？子どもが、自分のクラスだけ白紙が全然進まない。図書館にも全然行けない(委員会などが忙しく休み時間に行くのが難しいので、他のクラスのように授業で行きたい)と不満そうだったので、実際どうなのかが知りたいです。
- ・子供の自主性を引き出す良いカリキュラムが組まれていると思います。
- ・マイプランによる、自主学習への取り組みは、保護者も理解を深めている過程であると思います。自分で学習を計画して実行することの大切さはもちろんわかりますが、低学年においては特にそれがすぐには難しい状況かと思っています。最低限定着させるべき学力に関しては、現在のように先生から宿題として出していただいた上で、それにプラスして少しずつ自分で計画した学習に取り組むというスタイルが適しているのではないかと思います。
- ・毎日決まった宿題があるので、自分の学びを計画し学習するには時間が足りないと思います。
- ・市内では、教職員や児童の負担軽減のため日課を見直し下校時間を早めた小学校もあります。マイプランに取り組む時間を確保するためにも、下校時間(特に高学年)の見直しをご検討いただきたいです。
- ・マイプランの導入の理念は大変良いと思うが、やる気のないわが子にとっては、自由さが逆にサボりの口実になってしまっており、難しいものだなと感じます。今後の学習の基礎となる国語・算数は、強制的にやらせた方がいい様に思います。
- ・自主勉強の宿題になったことにより、家庭での負担がものすごく増え、分からないことが学校内で解決出来ず、自宅学習が主になっている気がします。もう少し学校でも間違えた問題に対しての勉強に力を入れてほしいです。
- ・連休中の宿題は、普段と同じボリュームかそれ以下で出して欲しいです。今年のゴールデンウィークはどっさり宿題が出て驚きました。せっかくの連休、普段なかなか会えない人と会ったり、普段行かない所へ足を運んだり出来るせっかくの機会です。宿題の事を考えると目一杯スケジュールを入れられなかったり、サービスエリアのテーブルや夜ホテルの薄暗い照明の下で宿題をしたり…工夫して終わらせています。

○本年度も、子ども達の個に応じた指導の充実をめざし、「単元内自由進度学習」の導入など、授業改善を図ってきました。「白紙単元学習」の充実など、子ども達の興味関心に基づく学習の展開や、教科学習においては全体と個別の効果的な指導、個々の進捗を大切に学習指導の試み、さらに、聴く力、問う力の向上をねらいとして今年度よりはじめた朝の「おたすね」など、子ども達の学びの充実に向け、工夫改善を進めているところです。目の前の子どもたちにとってどのような指導が適切なのか、子ども達の姿をしっかりと捉え、授業改善に取り組んでいきたいと思っています。

○「マイプラン」に関しては、本年度より、自分で自分の学びを計画し取り組んでいく「自学」として取り組み始めました。関心のあることについて発展的に調べたり、やってみたりして、学びを深めていく子ども達の様子が見られる一方で、自分が取り組む課題の設定に悩むような姿もあります。いただいたご意見をもとに、子ども達の実態に応じた実施方法を工夫していきます。

【PTA に関して】

- ・クラス役員についてなのですが、学Pの役員が1人と言うのに抵抗がありみんなやりたがりません。1人で十分なのかもしれませんが、長と副がいれば保護者の方もやりやすい気がします。
- ・【PTA について】いつもありがとうございます。学級PTAについてですが、クラスレクの準備や懇談会の運営など、他の役員に比べて1人にかかる負担が大きいと思います。クラスレクの際は非常にありがたいのですが、廃止や縮小しても良いのではないかと思います。

○日々の PTA の活動には、保護者の皆様に多大なご協力をいただき感謝申し上げます。学校だけでは難しい登下校の見守りや運動会の準備、学校の環境整美といった取り組みや、児童保護者同士のつながりを深める学級レクや PTA 新聞の発行といった活動、また PTA の方による読み聞かせや PTA コース、焼き芋会では、子どもと保護者、職員の和をより豊かで深いものにしていただきました。こうした PTA 活動は、子どもたちが安心、安全に生活し、学ぶ環境を整えていただくだけでなく、保護者と学校とのつながりを深め、本校の教育活動の充実に大きく寄与していただいています。その上で、頂戴したご意見は PTA 役員の皆様にもお伝えし、保護者の方の負担軽減と PTA 活動活性化のバランスを考えながら、今後の PTA 活動について共に検討したいと思います。

【その他】

- ・きょうぶらは地域によって差があるように感じる。
- ・洋式トイレを増やしてほしい。
- ・上中交流給食など交流給食の時間が短い様でいつも全部食べられなかったと言っています。うちの子が食べるのが遅いのかもかもしれませんがもう少し時間をとったほうが良いのではないかと思います。
- ・前期と後期の児童会長の順番決めでは、児童会選挙が選挙になっていないと思う。
- ・年間予定表では通常の登校時間が早まるなどわかりません。学級通信で知るのではおそすぎるので確実なものは前月上旬くらいにお知らせがもらえるとありがたいです。
- ・給食で毎日凝ったメニューを考えて下さり、ありがとうございます。毎日のように何が美味しかったと教えてくれます。
- ・給食時におかわりいらないと言っても入れられて嫌だったことがあるそう。食材を大切にすることも大事だが無理強いはいしないで欲しい。
- ・給食のカレーについて：4 年生ですが、給食のカレーが辛いと言っています。4 年生でそう感じるのですから、低学年の児童はもっと辛く感じている子がたくさんいるのではないのでしょうか？子どもの味覚に合わせた辛さ調節を検討していただきたいです。
- ・いろいろと良い活動をしていることは、保護者である我々にはわかりますが、地域の皆さんにはあまり伝わっていないような気がします。地域への発信を強化してみてもどうでしょうか。例えば定期的に回覧板に学校での取り組みを配信するなど。
- ・衛生面でトイレ掃除があまり行き届いてないと感じました。年に 1 回でもいいので専門業者に依頼するなどして普段やっていない所など綺麗にできませんか。
- ・使えるものを捨てるのは心苦しいので算数セットや朝顔の植木鉢のリサイクル利用の為の回収をして頂けるのは大変助かります。ケンハモも寄付可能ですか？あと学期末に作品を入れて持ち帰る作品バッグですが、毎年支給ではなく一年生の時に支給されたものを 6 年間使うという形で良いのではないかと思います。保育園から小学校卒業までで 9 つもあり、正直そこまで必要ではありません。1 つの作品バッグに 6 年分入れられるような作品も入る A2(50×70)チャック付き袋を学年末に支給頂ければ良いなと思います。またプリントを入れる紙のファイルも紙ではなくポリプロピレン製のファイルなら 6 年間使えるのでひとつで済みます。経費削減と環境保護の為に改善願います。

○上諏訪小学校の教育活動がよりよくなるための様々なご意見・ご提案をいただき、誠にありがとうございます。皆様からお寄せいただいたご意見・ご提案は、今後、更に校内の各担当・係で検討したり、PTA の役員の皆様にご相談させていただいたりして、これからの学校運営にいかしていきたいと思います。

5. 最後に

学校評価のためのアンケートに多くのご回答をいただき、ありがとうございました。いただいたご意見を真摯に受け止め、今後も職員一丸となって、学校教育目標「自らを拓き 未来を生きる」子どもの育成のため、一層、子どもたちの個々にもっている“よさ”や“可能性”をそのまま伸ばし膨らませていくことのできる学校となるよう、家庭や地域と連携を図りながら日々の授業改善や児童理解に努めて参ります。引き続きご支援ご協力をお願いいたします。